

令和8年度 上田市立 浦里小学校 自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)
自分のよさを切り拓く子ども ①進んで勉強しよう ②思いやりのある人になろう ③丈夫な心と体をつくろう ④ふるさと(浦里)に学ぼう	「他者とのつながりの中で『やってみよう』と『それもいいね』が響き合う、浦里小の学び作り」～『やってみよう』を生み出す学習過程の工夫と、安心できる『人間関係づくり』を通して～
	今年度の重点目標
	① 子ども理解に基づく授業構想～個別最適な学び～
	② 自他のよさを認め合う場面の位置づけ
	③ 運動・遊びの日常化
④ 地域と連携したふるさと学習	

総合評価					
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

領域	対象	評価項目	評価の観点
重点目標	①	学習に向かう姿勢	基礎基本の力をつけ、子どもが粘り強く学習に取り組めるよう支援したか。
		自己表現する力	一人で考えたり、意見を共有したりする場面をとるなどして、自分の考えを表現できるよう支援したか。
		個別最適な学び	一人一人の学び方の個性を生かしたり、合理的な配慮に基づいたりした学習を保障しているか。
	②	異年齢の友だちとの活動	縦割り班、連学年授業、連学年担任制、こまゆみ教室、保育園との交流などを通して、相手を思いやる意識を高める場面が設定できたか。
		コミュニケーション能力の育成	人権感覚を磨き、互いに認め合える集団づくりができたか。
	③	体力づくり・遊びなどの日常化	マラソン、体みがき、休み時間の遊びなどの場面で、子どもたちが自分から体を動かすよさを感じるようにはたらきかけたか。
		健康増進への取り組み	歯科指導、栄養指導など、子どもたちが自身の健康に意識を向けるような学習を行ったか。
		自己有用感の育成	学級活動や児童会活動などを通して、自己有用感を育てられたか。
	④	ふるさと学習の充実	地域の方と連携し、教科横断的なふるさと学習を実施できたか。
	学校運営	地域との連携	コミュニティ・スクール
PTA活動			コミュニティ・スクール実践目標のあいさつ・メディアとの関わりを重点に、学級懇談会で取り上げ、地域・家庭と連携して取り組むことができたか。
研修		授業づくり研修	「他者とのつながりの中で『やってみよう』と『それもいいね』が響き合う、浦里小の学びづくり」に向け、学習過程の工夫について取り組んでいるか。
		非遵行為防止研修	定期的に研修を行い、非遵行為防止に日々努めているか。

成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった